

京都精華大学 メディア表現学部 メディア表現学科 専任教員公募要領

募集学部・学科	メディア表現学部 メディア表現学科 メディアイノベーション専攻
職位及び人員	専任教員(教授、准教授または講師)1名 【女性限定採用】
専門分野・領域	Web サービス、アプリ開発
募集の経緯	メディア表現学部は、音楽、映像、Web、イベントなど多様なメディアの制作と実践、およびそれらの横断的な学びを通じて、社会に新しい価値を提供・提言できる人材の育成を目指しています。その中でも「ビジネス」×「テクノロジー」を標榜するメディアイノベーション専攻には、プログラミングやデザインの技術を駆使した Web サービス・アプリの開発を志向する学生が多数在籍しています。今回は、同領域における高度な知識や実技指導能力を有し、学生の挑戦を牽引していただける方を募集します。
就業予定日	2027 年 4 月 1 日
任用期間	常勤(任期の定めなし) * 定年は 65 歳
勤務地	京都精華大学 (京都市左京区)
業務内容	1)メディア表現学部専門科目(基礎実習、応用実習、卒業研究ほか)、卒業制作・論文指導などを担当 2)授業外における学生の指導 3)学生の募集活動・入試に関わる業務 4)その他、学長をはじめ、副学長や学部長等の指示による教学関連業務
担当予定科目	「プログラミング基礎(python)」「プログラミング発展(Web テクノロジー)」「メディアイノベーション技法 1,2(サーバサイド)」「メディアイノベーション演習 2,3(クラウドコンピューティング)」「メディアイノベーション技法 7,8 (Web サービス企画、開発)」「基礎実習 1,2(1 年次実習)」等
応募資格	1) 本学の建学理念に賛同し、且つ大学での教育・研究および大学運営への関心が高い者 2) 大学における教育に情熱を持ち、学生の立場に立った指導及び大学運営に取り組める者 3) 商業的・企業の Web サービス、アプリ制作領域での実務経験 4) Web サービス、アプリ制作における企画、設計におけるディレクション業務経験 5) Web サービス、アプリ制作における技術を系統立てて指導できる教育経験 6) 国籍は問わないが、大学の運営業務および学生の教育指導を充分遂行できる日本語の運用能力を有する者 7) 他者と共同で授業を開発・運営できる協調性の高い者 8) 本学のダイバーシティ推進宣言に基づき、教育、研究、就労の各方面で学生、教職員の多様性を尊重できる者 9) 通勤可能な地域に居所を定めることができる者 10) 関連分野の修士以上の学位(Ph.D を含む)、もしくはそれと同等の学識・業績を有する者 * 本学ではダイバーシティ推進宣言を表明し、ダイバーシティ推進の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しております。「男女雇用機会均等法」第 8 条(女性労働者に係る措置に関する特例)により、女性教員比率が相当程度低い学科においては、現状を積極的に改善するための経過措置として、女性に限定した公募を実施します。また、ダイバーシティ推進の方針に則り、外国籍を持つ方の応募を歓迎します。
参考 URL ※必ずご確認の上、ご応募ください。	建学理念 https://www.kyoto-seika.ac.jp/about/idea/ 求める教員像と教員組織の編成方針 https://www.kyoto-seika.ac.jp/about/report/gjh1lq00000029dg-att/gjh1lq0000005tgo.pdf

	ダイバーシティ推進宣言 http://www.kyoto-seika.ac.jp/about/diversity.html 本学のカリキュラム、各科目の内容 セイカ・ポータル「学習のてびき」「シラバス照会」 https://portal.kyoto-seika.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml
待遇	給与 400 万円 ～ 1000 万円 (例)35 歳月額 356,000 円 45 歳月額 476,000 円 昇給制度 あり 賞与制度 あり 退職金制度 あり 通勤交通費支給制度 あり (月額 55,000 円上限) 定年制度 あり(満 65 歳に達した年度末) 健康保険 あり 厚生年金保険 あり 労災保険 あり 雇用保険 あり 勤務時間 09:00 ～ 18:00(実働 7 時間 30 分) 原則として月曜日から土曜日の 9 時から 18 時までのうち 1 日 7 時間 30 分、1 週あたり 37 時間 30 分とする。 ※業務等の都合により、上記の勤務曜日・時間は変更する場合あり。 休日・休暇 日曜日、日曜日以外で勤務日以外の日、祝日、年末年始(学年暦による。祝日が授業日となる場合あり) 年末年始休暇 2026 年度/2026 年 12 月 25 日～2027 年 1 月 3 日(予定) 有給休暇 有(所定労働日数に応じた日数) 待遇については学校法人京都精華大学の規程に基づく。
提出書類	以下、(ア)、(イ)、(ウ)、(エ)、(オ)の 5 点を必ず提出してください。 ・電子応募 ※JREC-IN Portal の Web 応募機能での提出 (ア) 履歴書、業績書(本学所定の様式、履歴書は写真データ添付。業績書は著書、論文、学会発表、研究費獲得状況等に分類し、論文については査読付きのものとその他に分類すること。所属学会、社会的活動についても記載すること) 1 部 (イ) 志望動機および着任後の教育・研究の抱負(2000 字程度) (ウ) 応募者についての照会先(2 名:氏名、所属、役職、電話番号、電子メールアドレスなど) (エ) 「プログラミング発展(Web テクノロジー)(2 年前期 プログラミングの基本は理解している学生向け)」のシラバス(7 回分)並びに、ゼミ運用方針(800 字程度) ※様式は JREC-IN 本公募ページからダウンロードしてください ・郵送書類 (オ) 研究業績資料(主要著書等の印刷物、主要論文の別刷りなど 5 点(コピー可)。それぞれに A4 判用紙 400 字程度の要旨を付けること)。(もしくは作品 5 点以上を含むポートフォリオ) ※選考の過程において、追加書類の提出をお願いする場合があります。 ＜応募の留意事項＞ 応募書類(ア)、(イ)、(ウ)、(エ)は、JREC-IN Portal の Web 応募機能での提出(電子データ)です。 ファイル名は以下のようにご提出ください。 (ア)「rrekisyo-gyosekisyo-sei-mei.docx」 例:精華 太郎さんの場合「rrekisyo-gyosekisyo-seika-taro.docx」 (イ)「siboudouki-hofu-sei-mei.docx」 例:精華 太郎さんの場合「siboudouki-hofu-seika-taro.docx」

	(ウ)「syokai-sei-mei.docx」 例:精華 太郎さんの場合「syokai-seika-taro.docx」 (エ)「sirabasu-zemi-sei-mei.docx」 例:精華 太郎さんの場合「sirabasu-zemi-seika-taro.docx」 応募書類(オ)は郵送で以下提出先までご提出ください。
郵送書類提出先	〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町 137 番地 京都精華大学 学長 宛 郵送書類は書留またはレターパックにより郵送し、封筒には「メディア表現学部 メディア表現学科専任教員 応募書類在中」と朱書きの上、封筒の表に住所・氏名を明記願います。
提出期日	2026 年 8 月 29 日(土)消印有効

【選考方法】

書類選考 : 選考結果は、可否に関わらず、2026 年 10 月 1 日までにメールでご連絡します。



第二次 面接、模擬授業 : 一次通過者のみ、本学にて実施いたします。



第三次 面接 : 二次通過者のみ、本学にて実施いたします。

※選考に関する通知は履歴書に記載されているメールアドレスまたは電話番号に連絡いたします。

※選考の際の旅費・宿泊費等は支給しませんので、ご了承ください。

※応募書類に記載された個人情報本選考のためにのみ使用し、これ以外の目的で利用いたしません(ただし採用者は人事管理にも利用いたします)。また、提出書類は原則として返却いたしません。著書などの返却を希望される場合は、応募の際に、宅配便の着払いの用紙(必要事項記入済み)を貼った封筒を同封してください。それがない場合は返却いたしかねますので、ご注意ください。

【お問い合わせ】

京都精華大学 学長室グループ

平日 9:00~17:30(土日祝休み)

Mail: poffice@kyoto-seika.ac.jp TEL: 075-702-5317

以上